

シンポジウムとは？

シンポジウム (symposium) とは、「公開討論会」「研究討論会」「論文集」などを意味する言葉です。

シンポジウムの語源は、古代ギリシア時代の「饗宴（夕食後などに行われる酒宴のこと）」を意味するギリシア語「シウンポシオン (symposion)」であるとされています。プラトンの著書『饗宴』は、宴の席で列席者が順々に「愛」について論じるという形式で綴られた作品です。この作品以来、親しい雰囲気の中で行われる議論のことをシウンポシオンと呼ぶようになっていったようです。

現代におけるシンポジウムは、一つのテーマに対して、数人の論者（シンポジスト）が異なる視点からの報告や意見を発表した後、聴衆からの質問に答える形式で行われるイベントを意味しているケースが一般的です。ただし、特定のテーマや問題に対する複数の論を集めた論文集や評論集のことを意味している場合もあります。

1つの議題に対して、さまざまな切り口からの研究報告や意見を聞くことができるのがシンポジウムの特徴であり、魅力です。多角的に検討すべきテーマを取り上げる際、シンポジウムは有用なイベント形式だと言えます。また、あるテーマに関して、いろいろな意見を知りたいという人にとって、シンポジウムは参加する意義の大きいイベントであると言えるでしょう。